

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
下北地域	むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村、下北地域広域行政事務組合	令和 2 年 4 月 1 日から 令和 7 年 3 月 3 1 日まで	同左

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※ 1) (平成 30 年度)	目標 (割合※ 1) (令和 7 年度) A	実績 (割合※ 1) (令和 7 年度) B	実績/目標※ 2
排出量	事業系 総排出量 1 事業所当たりの排出量 生活系 総排出量 1 人当たりの排出量 合 計 事業系生活系総排出量合計	7,818t 2t 19,677t 254kg/人 27,495t	7,811t (-0.1%) 2t (0.0%) 19,350t (-1.7%) 227kg/人 (-10.6%) 22,605t (-17.8%)	18,043% 0% 1,109% 67% 1,464%
再生利用量	直接資源化量 総資源化量	0t (0.0%) 6,629t (23.2%)	0t (0.0%) 2,125t (9.1%)	0% 700%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	8,703MWh	5,174MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	159t (0.6%)	3,773t (16.7%)	150%

※ 1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量＋集団回収量に対する割合を記載。

※ 2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	11	ごみ処理手数料の再検討	本組合	指定ごみ袋や持ち込みごみの適正なごみ処理手数料について検討する。	令和 2 年度～ 令和 6 年度	【下北組合】 ごみ処理施設へのごみ搬入について既に有料化を行っており、手数料は現時点で適正と判断した。

12	3 Rに関する普及啓発	本組合、市町村	3 Rの意義と必要性について情報を提供し、普及促進を図っていく。	令和2年度～令和6年度	【下北組合】 ごみ処理施設の見学を通して、3 R普及啓発活動及び環境教育を行った。 《ごみ処理施設 見学実績》 令和2～4年度：0 団体、0 人 ※コロナ禍のため受入中止 令和5年度：9 団体、309 人 令和6年度：22 団体、521 人 【むつ市】 《出前講座 開催実績》 令和2年度：3 団体、49 人 令和3年度：2 団体、29 人 令和4年度：0 団体、0 人 令和5年度：2 団体、60 人 令和6年度：1 団体、28 人 【大間町】 実績なし 【東通村】 青森県主催の3 R推進地域連携会議を通じ、地域自治体及び関係団体と情報共有・情報交換し、普及啓発体制を整備した。 【風間浦村】 広報記事やごみの分別方法・出し方をまとめたものを作成した。 【佐井村】 実績なし
13	環境教育の実施	本組合、市町村	ごみ処理施設見学を実施し、地域環境やごみ処理に対する理解と関心を高めていく。	令和2年度～令和6年度	同上

14	マイバッグ運動等の普及・推進	市町村	マイバッグ持参や簡易包装の普及推進によりごみ減量化を図っていく。	令和2年度～令和6年度	【むつ市】 実績なし 【大間町】 実績なし 【東通村】 実績なし（広報等を通じた普及推進を検討中） 【風間浦村】 実績なし 【佐井村】 実績なし
15	集団回収奨励事業の実施及び導入検討	市町村	むつ市の集団回収を今後も継続し、協力団体の体制見直しや未実施町村の状況に応じて導入の検討をしていく。	令和2年度～令和6年度	《集団回収 実績》 【むつ市】 令和2年度：79 団体、1,175t 令和3年度：80 団体、1,124t 令和4年度：79 団体、1,077t 令和5年度：78 団体、1,010t 令和6年度：75 団体、 894t 【大間町、東通村、風間浦村、佐井村】 実績なし（引き続き検討）
16	生ごみの有効利用普及啓発・リサイクル促進	むつ市	講演活動や広報等を活用して堆肥化に関する普及活動を実施する。	令和2年度～令和6年度	【むつ市】 ダンボールコンポスト基材の無料配布を実施した。 令和2年度：18 袋 令和3年度：61 袋 令和4年度：31 袋 令和5年度：58 袋 令和6年度：32 袋

17	資源ごみ拠点回収ステーションの導入	むつ市	資源ごみ回収方法の総合的な見直しを図り、常時開設型の拠点回収ステーションの導入を図っていく。	令和2年度～令和6年度	【むつ市】 廃油・衣類等の拠点回収ステーションを4か所、小型家電の拠点回収ステーションを6か所設置した。 ※期間中の増設等はない
18	事業系ごみのリサイクル促進	本組合、市町村	資源物分別徹底の啓発活動、紙ごみの域内リサイクル業者の情報提供により自主的なリサイクルを促進する。	令和2年度～令和6年度	【下北組合】 事業系等の搬入ごみに係る展開検査の実施に向けて、手順・方法等の検討・準備を行った。 ※令和7年度から定期的に検査を実施し、事業者へ資源物分別徹底等の指導を行っている。 【むつ市】 市役所庁舎内において、紙ごみの資源回収を実施した。 【大間町】 実績なし（引き続き検討） 【東通村】 実績なし（広報等を通じた啓発を検討中） 【風間浦村】 定期的に広報・毎戸配布で周知をした。 【佐井村】 実績なし

処理体制の構築、変更に関するもの	21	廃食用油のリサイクル促進	むつ市	むつ市において再開した廃食用油の拠点回収とBDF化を今後も継続していく。	令和2年度～令和6年度	【むつ市】 《廃油回収 実績》※4拠点 令和2年度： 9000 令和3年度：1,2000 令和4年度：不明（集計漏れ） 令和5年度： 7200 令和6年度： 7200
	22	副生成物の再資源化の促進	本組合、市町村	AGからの各種副生成物の効果的な再資源化と有効利用の促進を図る。	令和2年度～令和5年度	【下北組合】 《副生成物 再資源化実績》 令和2年度：3,786t 令和3年度：3,861t 令和4年度：5,473t 令和5年度：2,836t ※令和5年度末をもってAG（旧ごみ処理施設）の運用を廃止して以降、新施設では副生成物が発生していない。 【むつ市】 AGで製造される溶融スラグの利活用について、平成23年度に策定した「むつ市溶融スラグの有効利用促進に関する方針」に基づき、また、「むつ市一般廃棄物処理基本計画」に位置づける等、公共工事での利用促進を図った。 【大間町、東通村、風間浦村、佐井村】 実績なし
処理施設の整備に関するもの	1	新ごみ処理施設整備（リサイクルセンター）	本組合	新たなリサイクルセンターを整備する。	令和2年度～令和6年度	【下北組合】 令和6年6月に竣工した。
	2	新ごみ処理施設整備（エネルギー回収施設）	本組合	新たなエネルギー回収施設を整備する。	令和2年度～令和6年度	【下北組合】 令和6年6月に竣工した。

	3	新ごみ処理施設整備 (ストックヤード:予定)	本組合	新たなストックヤードを整備 する。(※次期計画)	(令和8年度)	【下北組合】 事業見送り(検討中)
施設整備 に係る計 画支援に 関するも の	31	事業番号1,2の計画 支援	本組合	新ごみ処理施設(リサイクルセ ンター及びごみ焼却施設)整備 に係る発注支援	令和2年度	【下北組合】 令和2年11月に完了した。
	32	事業番号3の計画支 援	本組合	新ごみ処理施設(ストックヤ ード)整備に係る基本設計等調査	令和6年度	【下北組合】 事業見送り(検討中)
その他	41	地域における資源循 環の促進	本組合、市町村	グリーン購入や再生品の利用 の拡大を図る。また、AG稼 働中はスラグの循環型商品の 開発、リサイクル製品認定促 進を目指す。	令和2年度～ 令和6年度	【下北組合】 AGスラグについて平成30 年度に青森県リサイクル商品 認定を受けており、引き続き公 共工事等での利用拡大を図っ た。 なお、AGの運用を令和5年度 末をもって廃止して以降、新施 設ではスラグ等副生成物が発 生していない。 【むつ市】 市としての契約に当たりグ リーン購入や再生品の利用を行 った。 【大間町】 実績なし 【東通村】 実績なし(広報等を通じた普及 推進を検討中) 【風間浦村】 実績なし 【佐井村】 実績なし

42	不法投棄対策	本組合、市町村	地域と一体となった普及啓発、広報活動により、分別区分の徹底を進めるとともに、パトロールの強化により不法投棄防止を図る。	令和2年度～令和6年度	【下北組合】 事業系等の搬入ごみに係る展開検査の実施に向けて、手順・方法等の検討・準備を行った。 ※令和7年度から定期的に検査を実施し、事業者へ資源物分別徹底等の指導を行っている。 【むつ市】 ごみ屋敷の指導、町内清掃のPRを実施した。 また、令和6年9月に高齢者・障がい者等ごみ出し困難者の支援（戸別収集）を開始した。 【大間町】 広報に不法投棄防止等の内容を記載した。また、町内防災無線にて同じ内容のものを放送した。 【東通村】 青森県不法投棄監視員及び本村不法投棄監視員と連携のうえパトロール強化し、不法投棄の防止を図った。 【風間浦村】 広報による呼びかけや、パトロールの強化で不法投棄防止を図った。 【佐井村】 広報での啓発や注意看板の設置を行った。
----	--------	---------	---	-------------	--

43	災害時の廃棄物処理に関する事項	本組合、市町村	災害時は既存役割分担を基本に県・国及び周辺自治体との連携を構築する。また、新施設建設時は耐災害性を有する施設仕様を検討する。	令和２年度～令和６年度	【下北組合】 災害時に備え、平時から災害廃棄物に関する研修に参加するなど、県・国及び周辺自治体との連携体制を構築した。また、新施設建設に当たり、「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準」等を参考に仕様を作成の上、耐災害の基準を満たす新施設を令和６年６月に竣工した。 【むつ市】 令和２年３月に「むつ市災害廃棄物処理計画」を策定した。 【大間町】 令和５年１０月に「大間町災害廃棄物処理計画」を策定しており、県・国及び周辺自治体との連携を構築した。 【東通村】 災害時に備え、平時から災害廃棄物に関する研修に参加するなど、県・国及び周辺自治体との連携体制を構築した。また、令和６年４月に「東通村災害廃棄物処理計画」を策定し、災害時の備えを行った。 【風間浦村】 令和６年３月に「風間浦村災害廃棄物処理計画」を策定した。 【佐井村】 想定される災害につき、発生する廃棄物の処理や組織体制に
----	-----------------	---------	--	-------------	--

						ついて、令和5年12月に「佐井村災害廃棄物処理計画」を策定した。
--	--	--	--	--	--	----------------------------------

3 目標の達成状況に関する評価

【排出量－事業系 総排出量】

令和7年度の目標値 7,811t に対し、実績は 6,555t となっており、目標より 1,256 t 減量し、目標達成となっている。

【排出量－事業系 1 事業所当たりの排出量】

令和7年度の目標値 2t に対し、実績も 2t となっており、目標達成となっている。

【排出量－生活系 総排出量】

令和7年度の目標値 19,350t に対し、実績は 16,050t となっており、目標より 3,300 t 減量し、目標達成となっている。

【排出量－生活系 1 人当たりの排出量】

令和7年度の目標値 227kg/人に対し、実績は 236kg/人となっており、目標より 9kg/人多くなっているが、目標達成に近づきつつある状況である。

【排出量－事業系生活系総排出量合計】

令和7年度の目標値 27,161t に対し、実績は 22,605t となっており、目標より 4,556 t 減量し、目標達成となっている。

【再生利用量－直接資源化量】

当施設では直接資源化を行っていないため、目標・実績ともに 0 となっている。

【再生利用量－総資源化量】

令和7年度の目標値 6,001t (21.2%) に対し、実績は 2,125t (9.1%) となっており、目標より 3,876t (12.1%) 下回っている。総資源化量(リサイクル率)は減少傾向にあり、目標達成は困難な状況である。

【エネルギー回収量－一年間の発電電力量】

令和7年度の目標値 6,700MWh に対し、実績は 5,174MWh となっており、目標より 1,526 MWh 下回り、目標達成は困難な状況である。

【最終処分量－埋立最終処分量】

令和7年度の目標値 3,093t (11.4%) に対し、実績は 3,773t (16.7%) となっており、目標より 680 t (5.3%) 多くなっている。最終処分量は横ばいの傾向にあり、目標達成は困難な状況である。

(都道府県知事の所見)

排出量については、全体的に見ると目標を達成しているが、生活系ごみの1人当たりの排出量が目標を達成していない。未達成の要因として、別途作成された改善計画書（以下「改善計画書」という。）において、不燃ごみ及び粗大ごみの減量化が進んでいないことを挙げているが、今後は更なる減量化の推進に向け、住民に対する意識啓発等の取組強化等に努められたい。

また、目標を達成していない再生利用量（総資源化量）、エネルギー回収量（年間の発電電力量）、最終処分量（埋立最終処分量）については、その要因として、改善計画書において、排出量の減少等のほか、処理施設の更新や施設の稼働実績等による目標値との乖離等を挙げているが、今後は、地域の実情等を適切に把握するとともに、施設の適切かつ効率的な管理・運営に努められたい。